

**女子スキフ種目の田中／永松組、暫定4位の好発進**  
快晴なれども風弱し。ウインドサーフィン種目は初日のレースがキャンセルに



開会式から遅れること2日、第33回オリンピック競技大会（2024/パリ）セーリング競技がマルセイユで始まりました。レース日初日は男女のスキフ種目と、男女のウインドサーフィン種目のレースが予定されていましたが風が弱く、ウインドサーフィン種目は長い待ち時間の後に本日のレースがキャンセルに。スキフ種目のみ行われました。

今日、最も順調にスケジュールを紹介できたのが、女子スキフ種目の49erFX級です。レースは4つあるレースコースのうち、一番沖に位置するフリール海面で行われ、南西～西南西5～10ノットのコンディションで、予定していた3レースを行いました。軽風を得意とする田中美紗樹／永松瀬羅組は、第1レースで4位と好発進。続く第2レースは12位、第3レースで再び4位となり、暫定で4位に付けています。

明日も風が弱い予報です。日本代表は今日と同じく、男子ウインドサーフィン種目と女子スキフ種目のレースが予定されています。（レーススケジュールはコンディションによって変更されますので、必ず最新情報をご確認ください）

成績&スケジュール（ワールドセーリング五輪公式大会サイト）

<https://paris2024.sailing.org/racing/results-centre/>

**[選手コメント]**

**49erFX 級スキッパー・田中美紗樹選手**

「二人とも全然緊張せずに普段通りにレースに入っていくことができたのが良かったと思います。風は1レース目が10ノットぐらいで徐々に落ちていき、3レース目の後半で少し強くなりました。得意な風域ということもあり、落ち着いてレースをできたのが成績に繋がったと思います」

**49erFX 級クルー・永松瀬羅選手**

「2レース目はスタートで出遅れてしまいました。風上に向かうアップウインドではなかなか挽回できませんでしたが、最後の風下に向かうダウンウインドで上位船団と別のコースを選択して順位を上げることができました。そこは美紗樹がコースをしっかり見てくれました。明日も普段通りのパフォーマンスを出していきたいです」

**iQFOiL 級・富澤慎選手**

「初日のレースがキャンセルになりましたが、肩透かしを食ったという気持ちはなく、むしろ自分は短期決戦いなったほうが有利なのでプラスに働いていると思っています。5回目のオリンピックという経験と、今回は（新艇種になり）本当にチャレンジャーという立場なので、変なプレッシャーもなく全力でいだけいです。（五輪出場を決めた）ラストチャンスレガッタの決勝シリーズ1本目のような気持ちで、攻めたレースをして結果を出したいです」

本件に関するお問い合わせ先

日本セーリング連盟 広報委員会 [kohou@jsaf.or.jp](mailto:kohou@jsaf.or.jp)

現地（西朝子） [sailingnishi@gmail.com](mailto:sailingnishi@gmail.com)

+81-90-1042-9262（WhatsApp等のアプリからおかけください）

JSAF 公式 [ウェブサイト](#) [Facebook](#) [X\(旧 Twitter\)](#) [Instagram](#)

[特設サイト](#) [代表 Instagram](#)